

市議会だより



がんばろう能登

令和6年能登半島地震で被災された方々へ、八街市議会議員有志により中央共同募金会を通じて義援金を送付させて頂きました。



ピーちゃん ナツちゃん

主な内容

12月定例会

- 提出された主な議案 _____ 2～3P
- 委員会での審査 _____ 4～5P
- 会議結果報告 _____ 6P
- 一般質問の内容 _____ 7～14P
- 特集・お知らせ _____ 15～16P



12月定例会の主な議案

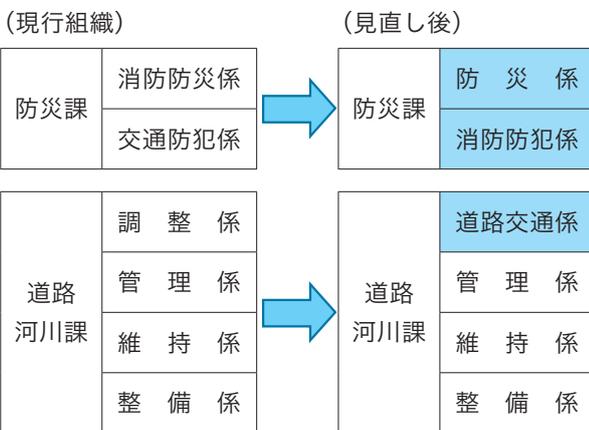


12月定例会は、12月1日から12月20日の会期で開催され、会期中に発議案2件、諮問1件、議案18件が上程され、同意、可決されました。



行政組織条例の一部改正を可決 (議案第2号)

防災体制の強化と交通安全施策を推進するため、市役所の組織の改編を行います。



教育委員会教育長の任命に同意 (議案第1号)

浅尾 智康氏の教育委員会教育長の任命に同意しました。



▲所信表明を行う浅尾 智康氏

国民健康保険条例の一部改正を可決 (議案第16号)

出産する予定の被保険者の出産前後の国民健康保険税の所得割額と均等割額を減額します。



自動交付機の廃止に関連する 条例の一部改正を可決 (議案第4号、議案第5号)

市民課前の証明書自動交付機が廃止されることに伴い、コンビニの自動交付サービスの手数料を300円から200円に減額します。



▲自動交付機は令和6年12月31日で廃止

1月から3月の学校給食費の免除 (議案第18号)

物価高騰の影響を受けている子育て世代を支援するため、市内小中学校に通う児童生徒の1月から3月の学校給食費を免除します。



電力・ガス・食料品等価格高騰 重点支援給付金 (議案第9号)

物価高騰の影響を最も受けている住民税非課税世帯(低所得者)に対する緊急的な生活支援として、1世帯あたり7万円を給付します。



イスラエルとハマスの紛争の即時 停戦と和平を求める決議を可決 (発議案第6号)

イスラエルとイスラム組織ハマス間の紛争は2か月を超えて現在も続いており、双方で民間人を含め、2万人以上の死者が出る深刻な事態になっています。即時停戦を求め、和平の実現へ向けて、決議を行いました。



▲提案理由を説明する林議会運営委員長

市議会議員の請負の状況の公表に 関する条例を発議し、可決 (発議案第5号)

地方自治法の議員の兼業規定が緩和されたことを受け、議会議員は市からの請負状況を議長に報告し、公表することとなりました。
(条例の内容の詳細は15ページ)



▲提案理由を説明する林議会運営委員長

委員会での審査

紙面の都合上、
質疑等の一部
を掲載します。

総務

12月14日、総務常任委員会を開催し、8議案について審査しました。

◆行政組織条例の一部改正

近年の気候変動による自然災害の増大に鑑み、防災体制の強化と、交通安全対策を推進するため、組織体制の見直しを行います。

問 防災課の組織体制の見直しをしなければならぬという声があったのか。

答 以前から防災の体制は課題とされていた中で、台風、交通事故や先般の台風被害の状況もあり、防災の体制を強化する必要があるということで、見直しました。

問 道路河川課に道路交通係ができて、今後、道路上の問題すべてが防災課ではなく、道路河川課の業務になっていくのか。防犯

も含めて道路上の安心安全を守っていくのか。

答 今回、交通安全に関する業務は道路河川課の担当に。防犯に関する業務は、防災課の担当になります。



◆印鑑条例の一部改正

市役所に設置してある自動交付機について、賃貸借期間の満了日をもってサービスを終了することに伴い、所要の改正を行います。

問 印鑑証明や住民票を取得するための交付カードの取扱いはどうなるのか。

答 自動交付機のサービスの終了であり、カード自体は印鑑登録証を兼ねているため、カードは引き続きご利用いただくこととなります。市民カードは今回の改正で廃止になります。

問 市民サービスの低下に繋がらないか。新しい自動交付機の導入は検討したのか。

答 より先進的な自動交付機もありますが、県内で自動交付機を稼働しているのは本市のみです。そういった状況と経費の面を踏まえ、コンビニ交付サービスの利用を促進していくこととしました。

◆手数料徴収条例の一部改正

問 コンビニの多機能端末機の自動交付の手数料を300円から200円にする根拠は。

答 自動交付機の手数料250円よりも安くすることで、コンビニ交付サービスの利便性を知っていただき、利用者を増やしていくため、自動交付機よりも安価に設定しました。

◆一般会計補正予算

問 社会保障・税番号制度システム整備費補助金の内容は。

答 番号利用法の改正により氏名のふりがなを戸籍の記載事項とすることや、令和6年度にマイナンバーカードを海外で提示できるように氏名のローマ字表記を迫記できるよう改正が図られます。この改正のため、関連す

るシステムの整備を行います。

問 消火栓維持管理費について、工事の内容は。

答 国道409号の住野交差点の北東側の歩道に消火栓を1基設置します。

問 ウイルス対策ソフト購入について、複数年度での契約は検討したのか。

答 検討した結果、複数年度よりも単年度での契約の方が単価が安いいため、単年度での契約としました。

文教福祉

12月15日、文教福祉常任委員会を開催し、4議案について審査しました。

◆放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

放課後児童支援員の配置要件が緩和されたことに伴い、所要の改正を行います。

問 今回の緩和により、放課後児童支援員は確保できそうか。

答 今回の改正により、2年以内に研修を受講すれば、最初

から支援員として現場に配置ができるため、より多くの支援員が雇用できるようになると見込んでいます

◆一般会計補正予算

問 中央公民館整備事業の天井

改修工事は8月、10月と2回入札を行い、応札が無かったというのだが、その要因は。

答 2 応札がなかったことから事業者に話を聞いたところ、

年度当初に1年のスケジュールを決めているため、年度途中での対応は難しいとのことでした。中央公民館は災害時の指定避難所のため、新年度に早急に入札の準備を進めます。

問 保育園人材派遣業務の予定

人数は。
答 保育士7人、看護師3人を予定しています。

◆介護保険特別会計補正予算

問 おむつ支給業務の対象者の

積算方法は。
答 令和5年度の上半期の平均を基礎として、1年間分を積算しています。



▲八街東小学校の電子黒板とタブレット端末を活用した授業の視察を行いました。

経済建設

12月18日、経済建設常任委員会を開催し、3議案について審査しました。

◆一般会計補正予算

問 八富成田斎場の運営負担

金が減額となった要因は。
答 主な要因として、利用者の増加による式場利用者の増

加と、それに反してコロナ禍での通夜での利用者の減少による管理料の減額が挙げられます。

問 産業廃棄物不法投棄監視

業務の内容、関係する人数と稼働日数は。
答 市内全域を対象に、以前に

不法投棄や盛り土等があった

た16か所を中心に、監視業務を行っていません。回数は、年30回を予定しており、午前4時から午前9時まで市内全域を2名の体制で巡回しています。

問 環境調査測定業務の測定の

回数。
答 業務内容として5点の分析、測定があります。1つ目に水質分析。2つ目に焼却残渣。3つ目に排ガス。4つ目にゴミ質分析。

5つ目に作業環境という種類の分析調査を含む調査となっています。また、それぞれの対象ごとに検査の回数も異なっています。

問 環境調査測定業務につい

て、計測した結果の発表はさ
答 環境調査測定業務の結果は、法に基づいた最低限度遵守

すべき事項等に絞った内容を市のホームページに掲載しています。

問 焼却施設及び最終処分場

汚水処理施設用薬品購入に
答 ついて、12種類の薬品という説明があったが、薬品の見直し等は行っているのか。

薬剤の基本的な仕様は変わりませんが、これまで活性炭

系助剤という薬剤を使用していたものを、純粋な活性炭に切り替える予定です。活性炭を使用することで単価は上がりますが、使用量が抑えられ、購入量が抑えられます。



▲クリーンセンター

◆下水道事業会計補正予算

問 雨水枝線工事の増の場所

は。
答 1区コミュニティセンターの脇の市道です。

◆水道事業会計補正予算

問 資本的収入の消火栓設置

負担金の増額の内容は。
答 住野交差点の改良に伴い、その歩道に消火栓を設置しますが、その費用を一般会計から負担

していただくというものになります。

令和5年12月定例会議案等賛否一覧

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																		
			議長	誠和会				公明党			やちまた21		CHANGE八街		日本共産党		新誠会				
			山口孝弘	小菅耕二	木村利晴	鈴木広美	小川喜敬	小山昌弘	角麻子	木内文雄	栗林澄恵	清水顕司	加藤弘	林政男	小澤孝延	桜田秀雄	木村由希子	後藤祐樹	丸山わき子	若泉聡志	小高良則
市長提出議案																					
諮 1	人権擁護委員候補者の推薦について	適任と認める	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 1	教育委員会教育長の任命について	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	八街市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	八街市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 4	八街市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 5	八街市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 7	八街市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 8	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 9	令和5年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 10	令和5年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議 11	令和5年度八街市国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 12	令和5年度八街市介護保険特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 13	令和5年度八街市下水道事業会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 14	令和5年度八街市水道事業会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議 15	八街市一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 16	八街市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 17	八街市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 18	令和5年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案																					
発 5	八街市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発 6	イスラエルとハマスによる紛争の即時停戦及び平和の実現を求める決議について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等欄 諮・諮問 議・議案 発・議員発議案
 ※議案第6号は、取り下げになりました。
 ※山口孝弘議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○・賛成 ×・反対 欠・欠席

市政を問う！

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。
12月定例会の一般質問は、12月6日(水)、7日(木)、8日(金)の3日間に15名の議員が質問しました。
(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

一般質問の様子をインターネット議会中継で録画配信しています。

八街市議会インターネット中継



個人質問

誰もが住みやすいまちに

公明党 清水 顕司



質問動画

一 高齢者買い物支援

問 高齢者買い物支援のため市として事業者に働きかけ、

移動スーパー拡充の検討は。

答 新たに移動スーパーを出

店する事業者には「高齢者見守りネットワーク事業」への協力をお願いし、販売ルートの情報や事業内容を把握し、地域包括支援センターが中心となり支援の必要な高齢者に情報の周知を行います。本市の高齢者人口は、今後増加が見込まれ、買い物方法も対面販売からネットスーパーまで多様化し、移動スーパーも必要な資源のひとつと考えています。高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域包括支援センターが積極的に情報周知に努めます。

一 若者支援

問 奨学金返還支援制度に関しての本市の考えは。

答 貸与型奨学金は大学等の卒業後に返済が生じますが、就職状況等により返済不能が発生するなど社会問題となっている状況からも、居住する若い世代の奨学金返済を支援することは有効な定住手段のひとつであると考えています。一方でその後の事情により、他の自治体へ転出した場合、支援要件から外れ、自治体に支援金を返還せざるを得ないケースも予想されます。このようなことから、本事業に難しい課題もあるものと考え、現時点では制度導入は考えていませんが、他の自治体の先進事例について調査研究を行ってまいります。



個人質問

高齢者支援の充実を

公明党 角 麻子



質問動画

「ごみ出し支援」

「ごみ出し支援制度」の設立は。

高齢者や障がいのある方などへのごみ出し支援は、極めて重要かつ喫緊の課題であり、今後ごみ出しが困難になる方はますます増えていくと推定されます。現在策定中の高齢者福祉計画への位置づけを明確にし、早期に実施できるよう前向きに検討します。

認知症の方と共生社会を推進するために

市民への理解促進は。

正しく理解し、地域で支えていただくサポーターを増やすため「認知症サポーター養成講座」を開催しています。また、広報やちまたを活用し認知症に関する情報発信や、オンラインカフェや認知症プチ講座などの啓蒙活動を行っています。

社会に参加する機会の確保は。

答

認知症の半数を占めるアルツハイマー病では、社会とつながり続けられることが重要です。社会とつながり、認知症の人や介護者などが気兼ねなく過ごせる場所として、定期的に「誰でもカフェ」を開催しています。認知症地域支援推進員や専門職も参加し、様々な相談に応じており、参加者同士の交流の場となっています。

相談体制は。

相談窓口として二か所の地域包括支援センターを設置しています。医療機関の受診方法や生活に関する様々な相談に対して一緒に考えながら解決に向けた方法を提案しています。



その他の質問

◆高齢者のペット飼育

個人質問

安心して暮らし続ける街づくり

公明党 木内 文雄



質問動画

「安心して暮らせるために」

一人暮らし世帯への対応は。

「緊急通報装置の貸与」、「配食サービス」、「ひとり暮らし高齢者訪問」など、地域包括支援センターで気軽に相談できる窓口として周知活動を強化します。

ちばSSKプロジェクトとは。

「しない」「させない」「孤立化」の頭文字で表した合言葉で、高齢者孤立化防止活動です。

認知症予防の取り組みは。

出張介護予防教室を開催し、認知症予防に有効な音楽体操や脳トレ、コグニサイズなどを実施しています。

特定健康診査の受診率向上の取り組みは。

今後も受診率の向上を目指し、調査研究をします。

歯科検診の取り組みは。

歯科検診の必要性は認識しており、他市町村の手法

等を参考に研究していきます。

帯状疱疹ワクチン接種補助金の取り組みは。

先進自治体の制度や接種状況等を参考に調査研究します。

通学路の安全対策は。

通学路緊急一斉点検の残り11か所の内、住野地先のローソン前交差点を含む5か所については詳細設計業務を行っています。

冠水時に水位のわかる設備の設置は。

冠水センサーの設置を検討しています。

ヤングケアラーへの取り組みは。

認知度を高め、相談や支援に繋げる活動を行います。



個人質問

不登校対策と

いじめ問題根絶を!

新誠会 石井 孝昭



質問動画

不登校といじめ問題

問 小中学校の長期欠席(不登校)への対策は。

答 不登校児童生徒の個々のニーズに応じた受皿を整備や、異校種間での連携により、将来の社会的自立に向けた適切な支援が継続して受けられるように取り組みます。

問 いじめ問題の現状と対策は。

答 全国の小・中・高・特別支援学校におけるいじめの認知件数は過去最高です。いじめ問題を見逃さず、丁寧に指導に当たるように各校に指導助言を行い、いじめ問題の根絶に取り組めます。



▲いじめ問題根絶を!

問 教育現場の教員不足への対策は。

答 児童・生徒の充実した学びを確保するために、県教

育委員会と連携しながら、教員の適性な配置に向けて取り組んでいきます。

問 コミュニティスクールの導入は。

答 令和6年度に八街北小学校をモデル校として、コミュニティスクールの成果や課題について検証し、令和7年度に全校へ導入することを目標としています。

人材・労働力問題

問 外国人技能実習生の現状や外国人材新制度、障がい者雇用の現状は。

答 本市の外国人技能実習生は647人、特定技能者は180人います。外国人材新制度は人手不足の解消、優秀な人材の確保等が期待されており、動向を注視していきます。障がい者雇用は、障がい者就業・生活支援センターや公共職業安定所、障害福祉サービスの事業所と連携を図りながら、就労支援に努めます。

個人質問

皆様の考えを

市向上の為に!

新誠会 小高 良則



質問動画

敬老事業

問 シニアの方々から不満の声を頂いている。充実を。

答 見直しの声が多く届いておりますので、今後、高齢者の方にご理解いただけるような事業へと見直しを進めます。



安全対策

問 シニア向け自動車ペダルの踏み間違い装置の取り付け啓発に補助金の創設を。

答 自動車に後付けできる踏み間違い装置は、高齢者運転の事故抑止に一定の効果があると認識しています。補助金の創設については、今後、国と県の動向を注視していきます。

子どもを守る

問 健全に過ごしている子どもが、家庭でのことや、学校等のことで問題を抱え、一時避難ができる場所を。

答 児童相談所や、児童福祉法上の児童自立支援生活援助事業に位置づけられている子どもシェルターが県内の民間団体により運営されています。電話やSNSで相談できる「24時間子供 SOSダイヤル」や、家庭児童相談室を掲載したリーフレット等を小学生・中学生を対象に配布し、相談できる機関の周知を行っています。本市においても、子どもたちの意見を尊重し、施策に反映させていくとともに、子ども家庭総合支援拠点をはじめ、子育て世代包括支援センターや教育委員会、民間団体など関係機関と連携し、子どもたちが安全・安心して過ごせるよう支援していきます。

個人質問

八街市を犯罪のない街へ

CHANGE八街 後藤 祐樹



質問動画

防犯カメラ

問 令和3年度から令和5年度までの街頭防犯カメラの設置台数及び現在の合計設置台数は。

答 現在は8台の防犯カメラを設置しています。令和3年度と令和4年度においては、各1台の既存カメラを更新しました。令和5年度は、五区交差点に1台の新規設置を予定しています。今後においても、佐倉警察署と連携を図りながら、更新工事を含め、継続的に設置をしていきます。



▲市内に設置されている防犯カメラ

障がい者の方も参加できるイベント

問

私のもとに障がいのある方から多くの声が寄せられており、その内容は、民間が主催するイベントなどにもっと積極的に参加したいというものである。障がい者の方と健常者の方が共に楽しめるようなイベントや行事を今後も積極的に開催していただけたらと思うが、民間が主催するイベントへの障がい者の参加は。

答

「八街！激うま！ラーメン祭」、「八街！激うま！肉汁フェス」等、民間が主催するイベントが多数ありますが、障がいがある方がこのようなイベントにどのような形で関わっていただけるのか、関係団体等と十分協議するなど、今後調査研究していきます。

その他の質問

◆市内のNシステムの設置台数

個人質問

市民に寄り添う

生活環境づくり

CHANGE八街 木村 由希子



質問動画

乗り合いタクシー

問

計画段階でのシミュレーションはどのような想定の下でなされたのか。

答

運行台数を増やした場合、車両1台あたり年間720万円。乗り換えをなくす、運行時間を増やす、土日祝日運行した場合の金額増減については検討していませんが、区域を分けずに車両3台を導入した場合、運行効率が低くなり、1日に対応できる利用件数が減ると見込まれてきたことから、運賃収入は減るものと想定しています。



問

乗り合いタクシー利用料金と委託料の関係は。

答

委託料については、タクシー運行業務と配車システム

森林環境、獣害

問

森林環境譲与税を活用し、子育て世帯の居場所として森林公園を作っては。調査・研究を重ねていきます。

森林環境、獣害

問

イノシシは有害鳥獣指定されているのか。

答

農政課が策定した八街市鳥獣被害防止計画で捕獲の対象としています。狩猟期間以外でもこの計画に基づきイノシシを捕獲することができ、千葉県知事の捕獲許可が必要となります。捕獲体制を確立し、令和6年度を目標に捕獲許可を取る予定です。

個人質問

楽しつまちづくり

CHANGE八街 桜田 秀雄



質問動画

一 八街駅北口の活用

問 八街駅北口市有地の活用策は。

答 賑わいの創出や駅周辺の活性化など中心市街地活性化のための新たな拠点として多目的に利用できる広場を整備します。令和6年度設計・整備工事、令和7年度利用開始を予定しています。

問 八街駅北口の森のいずみ

公園内の噴水は、完成後ほとんど利用されていない。噴水の上に東屋を載せ、イベント用ステージとして整備できないか。
答 今後、噴水池の稼働等を検討する中で、他の利用も含め、維持管理を考慮し、調査研究します。



▲森のいずみ公園の噴水

一 討論代筆

問 某市議会で、議員が読む賛成討論の原稿を職員が書いていたことが明るくなった。本市の状況は。

答 資料の提供は行っていますが、賛成討論を促す目的はなく、議会への不当な介入の認識はありません。

一 住みやすい街への取り組み

問 八街の森との連携は。

答 検討します。

問 笹引住宅用地を笹引小保

護者駐車場として開放を。

答 慎重に検討します。

問 兼任ではなく、専任の中

央公民館長の配置を。

答 配置に向け検討します。

問 補聴器購入の補助を。

答 他の関係機関の動向を注視し、調査研究を継続します。

個人質問

青少年育成、災害防止、公共交通

やちまた21 林 政男



質問動画

一 南部地区の児童館開設

問 南部老人憩いの家の条例を一部改正して児童館の機能を付加できるのではないか。

答 南部老人憩いの家は、高齢者等の教養の向上、心身の健康の増進を図ることを目的として運営しています。現行の条例下でも、ロビーやトイレの使用には制限は設けず、将棋教室など高齢者と子どもたちの異世代交流の場としても利用されています。南部地区の児童館開設は、大変重要であり、南部地区の方々のご意見を伺いながら、公共施設の利用も含め検討していきます。

一 災害の未然防止

問 県道289号線沿いの樹

木は、令和元年の台風15号と台風19号により倒木し、南部地区は長期間にわたり停電を余儀なくさせられた。倒木しそうな木を事前に伐採する予防伐採はできないのか。

答 令和6年度予算が確保できるときの千葉県と話を進

めています。

一 デマンドタクシー(チョイソコやちまた)

問 チョイソコやちまたの利用実績は。

答 11月30日時点の会員登録者は1千987件、利用件数は1千236件、利用者は432人です。

問 利用者の声は。

答 距離に関係なく500円で市の中心に向けて助かる、タクシー券より自己負担額が減った、外出するようになった、非常に助かっているなど、好評の声をいただいています。



▲昨年稼働したチョイソコやちまた

個人質問

八街市の

伝統・文化の承継を

やちまた21 小澤 孝延



質問動画

一 伝統・文化の承継

問 榎戸獅子舞の現状は。

答 榎戸獅子舞保存会は、会員の高齢化等により活動の継続が困難な状況になり、平成30年度以降、子ども獅子舞等の一部活動を除き休会となっております。地域で受け継がれてきた無形民俗文化財の再開・存続は、地域社会を形成する上で大切な軸となるものと考えていますので、保存会が活動を再開する際は直ちに支援できるようサポート体制を維持します。



▲榎戸獅子舞

問 伝統・文化のデジタル資料化は。

答 地域社会の希薄化や社会情勢の変化による伝承活動・公演機会の減少は、全国的にも、地域の伝統・文化の承継や普及

において大きな課題となっており、伝統・文化承継活動の一助としてデジタル技術を効果的に活用できるよう努めます。

一 外国人への窓口対応

問 外国人への対応は。

答 各課の窓口では、翻訳機器的配置や、多言語を話すことのできる職員が対応しています。また、市ホームページでは、翻訳サービスを利用して、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語に翻訳できる機能を導入、市から情報発信する内容は、外国人も情報共有できるようにしています。

問 国際交流事業と展望は。

答 インドネシア共和国の子たちとの国際交流は、異文化への相互理解が図れる機会として高く評価しています。今後は、他の国々との交流事業も検討するとともに、市としても可能な範囲で支援します。

個人質問

下水道問題

やちまた21 加藤 弘



質問動画

一 下水道

問 公共下水道、合併浄化槽、単独浄化槽、汲み取りの処理人口は。

答 公共下水道が1万8千43人。全人口の26.9パーセント。合併浄化槽は3万2千776人で48.8パーセント。単独浄化槽が1万5千891人で23.6パーセント。汲み取りが464人で0.7パーセントです。

問 汚水計画区域内の未整備区域の有無は。

答 家屋が多い場所は既に整備を終え、道路脇が畑や宅地などになっっている場所が未整備地域として残っています。



▲大清水マンホールポンプ場

問 農業集落排水の有無は。

答 農林水産省が所管する事業ですが、本市においては

実施していません。

問 下水道事業・水道事業の経営の一体化は。

答 現在のところ予定していません。

問 下水道課の出前講座は。

答 市民への周知が足りないということであれば出前講座を行っていきます。

一 医療問題

問 南部地域へ総合病院の誘致は。

答 計画はありませんが、令和5年10月2日より乗り合いタクシーが利用できるようになり、医療機関への利便性が向上しました。

問 産婦人科病院の誘致は。

答 市民の出産場所の確保は、重要な課題です。市医師会と連携を密にし、誘致情報収集に努めていきます。市独自の施策である妊婦支援給付金も継続していきます。

個人質問

安全で安心のまちづくり

誠和会 小川 喜敬



質問動画

【一】体育・公共施設の整備充実

問 AED機器の設置状況は。

答 体育施設等の公共施設へのAED機器の設置は利用中の突然の心停止から救命するための対策として大変重要です。現在、市内各小中学校には既にAEDを設置しており、学校開放事業や災害時の避難場所として市民が利用する体育館には未設置の状況です。来年度、すべての小中学校の体育館にAEDを設置します。市営グラウンド等の屋外施設への設置については設置方法や機器の管理についての課題があり、引き続き調査・研究をしていきます。また、千葉県が公表しているAED設置情報を利用者に周知することで、緊急時に対応できるようにします。



【一】防災・減災体制の充実

問 既存の調整池は、ゲリラ豪雨、台風等に対して十分に機能しているのか。

答 調整池の貯留量については、流域面積や最大雨量などを考慮しています。開発行為により山林や畑が転用され、土が舗装になり雨水が浸透せず、調整池への流量が増加状況にあり、近年のゲリラ豪雨の多発により、市内で冠水が発生し、既存の調整池では対応できないことは認識しています。今後は冠水被害を最小限にするために、道路側溝の点検、清掃や調整池の定期的な維持管理を推進し、既存の調整池の機能が充分に発揮できるよう努めていきます。

その他の質問

- ◆公園・公共施設にある樹木の管理
- ◆体育施設の指定管理者の導入
- ◆ネーミングライツの導入

個人質問

未来に向けた街づくり

誠和会 鈴木 広美



質問動画

【一】市内経済の活性化

問 市内に新たに進出した企業は。

答 令和2年度が5件、令和3年度が5件、令和4年度が8件、令和5年度は現時点で4件の企業が進出したほか、事業者と協議中の案件も数件あり、市の活性化や、雇用の拡大などが期待されます。

問 市と民間企業の協力体制は。

答 民間企業からの提案により、地域課題の解決や市民サービスの向上につながる取り組みの協定を締結しています。本市で締結している主な協定の内容は、災害時の物資の提供や復旧活動に関する支援、高齢者の見守りネットワークに関することや、高齢者等のデジタル・デバイドの解消に関すること、教育機関との地域社会の発展と人材育成に関することなどです。今後も民間企業が持つ街づくりにかける資源等を有効活用で

きるよう、民間企業と連携を図り、協働の街づくりに努めます。

問 民間企業と経済協定、包括的な協定は。

答 事業者の意向を踏まえた中で、観光、産業、教育、福祉、防災といった分野での協力関係を築き、街づくりを進めていきます。

【一】市内在住の外国人対応

問 八街市国際交流協会との今後の連携は。

答 外国人相談窓口の設置の際には、相談員の雇用において、人材が見つからない場合には適任者の紹介についてご協力いただきたいと考えているほか、八街市国際交流協会の主体的な活動について、可能な範囲で協力し、連携を図りながら、本市における多文化共生社会の実現に努めます。

その他の質問

- ◆市内中学校の部活動



個人質問

誰もが暮らしやすいまちに

日本共産党 若泉 聡志



質問動画

紙の保険証存続を

問 マイナンバーカードと保険証の一体化は、事故も続

発し使用率も下がり続けている。その対策として顔認証マイナンバーカードや資格確認書などを持たせるとのことであるが、紙の保険証を存続させれば良いのでは。カードはあくまで任意であり制度に無理がある。国の言いなりではなく市民のための市政という原点に立ち返って頂きたい。

答 国の方針に基づき進めていきます。

パートナーシップ制度を

問 性的マイノリティの方々

は、結婚等の権利が阻害されている。婚姻に類する制度としてパートナーシップ制度、さらに家族として扱うことができずファシリティーシップ制度が必要である。性的嗜好が違うというだけで愛し合っているのに結婚

介護保険料の引き下げを

問 令和4年度の介護保険料

決算状況は、不納欠損金が前年度の2.9倍の5千500万円となり過去最高に。また、滞納額は6千万円を超過し、高齢者にとって大きな負担となっている。コロナ感染拡大に続き、物価高騰は高齢者の暮らしを直撃しており、負担軽減策が必要である。積立金の9億円を活用し、介護保険料の引き下げを求めよう。

答 安定かつ持続可能な保険運営が図られるよう慎重に検討します。

教職員の労働環境の改善を

問 超過勤務の実態は。

答 昨年11月の調査では、月当たりの時間外在職時間は、小学校45時間を超える教職員は小学校45・8パーセント。中学校66・1パーセント。80時間超えは、小学校7・1パーセント。中学

個人質問

暮らしを守る市政を

日本共産党 丸山 わき子



質問動画

校11・3パーセントでした。副校長・教頭では小学校45時間超えは90パーセントであり、80時間超えは20パーセントで、中学校では45時間超え100パーセント。80時間超えは25パーセントでした。

問 厚生労働省は1か月当たりの残業が45時間を超える過労死のリスクが高まり、80時間を超えると過労死ラインとしており、教職員の労働実態は大変深刻な状況下にある。働き方改革を進めるために、市長には国に対し教職員の定数を増やすこと。市独自に現在欠員となっている教員の確保、各学校にフリーの教員、支援員を増員するなど取り組み強化を求めよう。

答 全国市長会・県市長会では教職員の増配の要望は行っており、今後とも努力を重ねていきます。

その他の質問

◆北総中央用水事業



発議案第5号 八街市議会議員の請負の状況の公表に関する条例

地方議員のなり手不足の解消のため、令和5年3月1日から議員個人の地方公共団体に対する請負に関する規制が緩和され、1会計年度につき300万円まで請負をすることができるようになりました。これを受け、地方公共団体に対して請負をした金額の総額や概要などを公表し、その状況の透明性を確保するため、令和5年12月12日、「八街市議会議員の請負の状況の公表に関する条例」を発議し、原案可決されました。施行日は、令和5年4月1日にさかのぼり、令和5年度から適用になります。

(議長に報告しなければならない事項)

- (1) 請負ごとに、それぞれ次に掲げる事項
 - ア 請負の対象とする役務、物件等
 - イ 契約締結日
 - ウ 契約金額(契約金額が定められている請負に限る。)
 - エ 当該6月30日の属する会計年度の前会計年度において支払を受けた総額
- (2) 前号エに掲げる総額の合計額(300万円まで)

発議案第6号 イスラエルとハマスによる紛争の即時停戦及び 和平の実現を求める決議

12月20日、紛争が続くイスラエルとイスラム組織ハマス間の紛争に対し、次のとおり和平の実現を求める決議を行いました。

本年10月7日に突如始まったイスラエルとイスラム組織ハマス間の紛争は、2か月を経過した現在も続いており、双方で2万人を超える死者が出ている。国際社会が双方に対して早期休戦を呼びかけた結果、11月24日に休戦が実現したものの、12月には戦闘が再開され、民間人の犠牲も増え続け、深刻な人道的危機に直面している。紛争地域では、食料、水、医薬品、燃料などの生活物資の避難所等への搬入が追いつかず、一般市民は今もなお過酷な生活を強いられている。

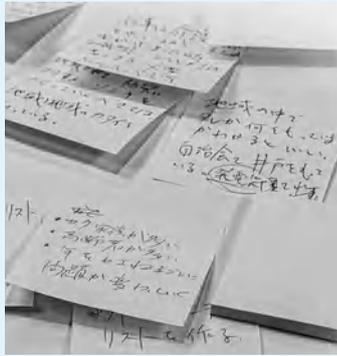
こうした深刻な状況を踏まえ、国連のグテーレス事務総長は、国連憲章に基づき、安全保障理事会に対して人道的停戦を求めるよう要請した。

国際社会が一致団結し、イスラエルとハマスの即時停戦、人道支援物資の搬入、速やかなインフラ回復、イスラエルとパレスチナが和解してお互いが共存するためのふさわしい政治体制の再構築を目指すことが重要である。よって、本市議会は、国連憲章と国際法に基づき、国際社会が連携し合い、市民の犠牲を食い止め、紛争地域への人道支援が迅速かつ確実に行われるよう即時停戦を呼びかけ、一刻も早く和平が実現できるよう強く求める。

以上、決議する。

議会報告会を開催しました

令和6年1月27日(土)に令和5年度議会報告会を開催しました。当日は、28人の市内在住、在勤、在学の方が参加され、市議会の報告のあと、意見交換会を行いました。今回いただいたご意見等は、今後の市議会活動の参考にさせていただきます。



次回3月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/11	12	13	14	15	16	17
			本会議 定例会開会			
18	19	20	21	22	23	24
		本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問		
25	26	27	28	29	3/1	2
		本会議 議案質疑	委員会 総務	委員会 文教福祉	委員会 経済建設	
3	4	5	6	7	8	9
		特別委員会 予算審査	特別委員会 予算審査	特別委員会 予算審査		
10	11	12	13	14	15	16
	特別委員会 予算審査			本会議 定例会閉会		

会議開会予定時刻

※本会議・委員会…午前10時 特別委員会…午前9時

※予告なく変更になる場合があります。

※：パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧ください。



編・集・後・記

2024年元旦に能登半島沖を震源としてM7.6の地震が発生しました。お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表するとともに、被災された皆様の一日も早く安心安全な生活が送れますようお願い致します。「災害はいつ起こるかわからない」まずは、「自助」自分(家族)の命は自分(家族)で守る。「共助」自分たち(地域・組織・グループ)は自分たち(地域・組織・グループ)で守る。「公助」行政機関等(国・市役所・消防・警察・自衛隊など)が守る。

「備えあれば憂いなし」ご家庭で災害用備蓄品のご用意をされて頂ければ幸いです。
(広聴広報特別委員会副委員長 石井孝昭)